

令和元年度 「土砂災害防止に関する絵画・作文」作文中学生の部 優秀賞（事務次官賞）

「自分で守る、皆で守る」

愛知県 愛知教育大学附属名古屋中学校 3年 高木 美優

自然災害と聞いてまず思い浮かぶのは、地震だ。小学校の頃から、毎年学校で避難訓練をしている。落下物から身を守る為に机の下に身を隠す練習だ。そして、地震に伴う津波。私の通っていた小学校は海に近く、標高もあまり高くなかった。だから、津波がくるという想定で、校舎の三階に避難する訓練も行っていた。東日本大震災が起こった時、私はまだ幼稚園児だったので、当時のことはあまり覚えていない。ただ、その後何度かテレビで映像を見ることがあり、津波の恐ろしさを感じた。家族とも避難場所の確認をした。

これに対して、土砂災害について心配したことはこれまでになかった。最近、山肌などにもきちんと対策が取られているだろうから、あまり起こらないだろうし、起きたとしても、山の中でごくたまにあるくらいだろうから、自分には関係ないことだと思っていた。

しかし、今年の台風の時、思ってもみないことが起きた。直撃してくるコースではなかったのに、危険性を感じることはなく、翌日の電車の運行情報や学校の有無を気にする程度だったのに、隣の建物の屋根が飛んできて、道をふさいでしまったのだ。電線は切れ、車のランプは割れ、一時は家の前の道が通行止めになっていた。夜になってからの出来事だったので怪我人はいなかったものの、もしも昼間に起きていたら、私もそこを歩いていたかもしれないと思いぞっとした。自分が知らない危険性が身近にあるのだと思った。

そうだとすれば、土砂災害についても、私の知らない危険性があるのかもしれない。調べてみる必要があると思い、国土交通省のホームページを開いた。

そこでわかったのは、昨年（平成30年）の土砂災害発生件数が、なんと3,451件であり、集計を開始した昭和57年以降、最多の発生件数だったということだ。3,000件以上ということは、単純に計算すると、1日に10回近くの土砂災害が起きていることになる。集計以降の平均値を見ても1年で約1,000回は起きている。正直私は驚いた。今までほとんど知らず、自分には関係のないものだと思っていた土砂災害が、こんなに起きているなんて。しかも、今年の土砂災害による死者、行方不明者は161名もいるのだ。私は、被害の大きさにも、自分の無知さにもショックを受けた。

続けて色々と調べてみると、ひとくちに土砂災害といっても、土石流、火砕流、地滑り、がけ崩れなど様々な種類があることがわかった。そして、日本が世界の中でも特に土砂災害の多い国だと知った。梅雨、台風、雪などの気候のほか、山地が多く、川が短いため急流が多いという地形、地下のプレートによる地震や火山噴火という自然現象などが原因だ。土砂災害は単独で起こるのではなく、地震や、豪雨に伴って発生するのだ。国土が狭いため、丘陵地を居住用に開発、活用していることも、災害発生の増加原因のひとつだろう。いわゆる山、山間部だけが危険なわけではないのだ。

自然現象は、そのエネルギーが大きく、発生を防ぐことは困難だろう。地震や台風を止めることはできない。また、地形を変えることや活用方法を変えることも、容易ではない。

令和元年度 「土砂災害防止に関する絵画・作文」作文中学生の部 優秀賞（事務次官賞）

では、どうすればいいのか。

必要なのはやはり、対策なのだと思う。国は、2,000年に土砂災害防止法という法律を作り、これに基づいて都道府県は、土砂災害警戒区域等を指定して、細かく対応していこうとしている。砂防ダムを作ったり、対策工により、斜面の安定を図ったりもしている。これらは、自然現象をとめることはできないが、それによる被害が発生しないようにしているらしい。簡単にいうと、土砂が落ちてこないようにしているのだ。

一方、私が自分でできる対策は、土砂が落ちてきそうなとき、土砂がくる前に逃げることだ。そのためには、ハザードマップでがけ崩れの危険があるところを知っておく必要がある。私の場合だと、地震が起こったときに、津波に備える為には、標高の高い方へと避難する必要があるが、もしもそこでがけ崩れが起きたら……。最悪の場合、後ろから津波、前から土砂、ということもあるかもしれない。調べてみると、私の家の周りにも土砂災害警戒区域は沢山あった。知り合いの家のすぐそばも、指定されていたのだ。だから、先程のような事態を避ける為に、土砂災害の前兆や、安全な避難方法についての知識を持つことが必要だ。また、少子高齢化が進む現代、一人で避難できない人も多い。皆で早く避難する方法を模索すべきだ。地域全体で避難訓練を行うのもいいかもしれない。地球温暖化で自然災害は年々増加してきている。避難の為の知識、備え、自分達の身を守る方法。私達が真剣に取り組むべき課題は沢山あるのだと思う。